

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 14 日

福島地方裁判所郡山支部

裁判所書記官 伊 勢 千 鶴

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 1 1 月 4 日から 令和 8 年 1 1 月 1 1 日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 8 年 1 1 月 1 8 日 午前 1 0 時 0 0 分 福島地方裁判所郡山支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 8 年 1 2 月 2 日 午前 9 時 3 0 分 福島地方裁判所郡山支部
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 3 3 条）		☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 1 0 月 1 4 日から、当庁閲覧室に備え置きます。		

[illegible]

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 須賀川市季の郷 |
| | 地 番 | 4 9 4 番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 2 3. 8 3 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 須賀川市季の郷 4 9 4 番地 |
| | 家屋 番号 | 4 9 4 番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 8. 8 5 平方メートル
2 階 4 9. 6 8 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8年 9月 8日

福島地方裁判所郡山支部

裁判所書記官 伊 勢 千 鶴

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

Bが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室に別ファイルとして備え付けてあります。
このほか、B I Tシステムのお知らせメニューにも掲載されています。



11

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 須賀川市季の郷 |
| | 地 番 | 494番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 223.83平方メートル |
| 2 | 所 在 | 須賀川市季の郷494番地 |
| | 家屋 番号 | 494番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 48.85平方メートル
2階 49.68平方メートル |



令和 8 年（ケ）第 35 号
令和 8 年 7 月 9 日受理
令和 8 年 8 月 20 日提出

現 況 調 査 報 告 書

福島地方裁判所郡山支部

執行官 穴 戸 真

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 須賀川市季の郷 |
| | 地 番 | 4 9 4 番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 2 3. 8 3 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 須賀川市季の郷 4 9 4 番地 |
| | 家屋 番号 | 4 9 4 番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 8. 8 5 平方メートル
2 階 4 9. 6 8 平方メートル |

(

占有者及び占有権原 (物件2 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■B	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■B(占有者) ■A(債務者兼所有者))の陳述 / ■占有者の回答書要旨			
占有権原		☐ 賃貸借 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		■令和2年3月ころ	
最初の	契約日	年 月 日	
契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	契約等	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	☐ 所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	☐ 占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		☐ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ■「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (物件所有者)	1 私は、本件債務者本人です。現在、本件建物には住んでいません。 2 現在、本件建物に住んでいるのはBです。令和2年3月ころ、住むところが無いというので、住まわせています。 3 特に賃貸借契約は結んでいませんが、最初の1、2カ月は、月5万円貰いました。それ以降は貰っていません。 4 8月4日の現地調査の際は、私かBが立ち会うようにします。 (7月27日電話で事情聴取)
■ B (物件占有者)	1 私は、令和3年6月ころから、本件建物で暮らしています。 2 Aから、毎月5万円の家賃を支払う約束で借りていますが、私がAに対し、200万円の貸金と健回炉(温熱ストーンベッド)を貸していますので、その債権と相殺しているため、現在は家賃を支払っていません。 3 本件建物の賃貸借契約書は、8月4日の現地調査までに探しておきます。 (7月27日物件所在地で面談し事情聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 本件物件の状況は、公図写し、地積測量図、各階平面図、建物図面、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 本件土地に隣接する土地のうち、南側491番及び492番、西側493番及び東側495番の各土地は、登記上、いずれも第三者が所有する宅地である。また、北側435番は、須賀川市が所有する公衆用道路である。
- 3 本件物件に関して調査、目視により見分した結果は、次のとおりである。
 - (1) 物件1土地について
 - ア 北側公衆用道路に面した駐車場部分は舗装されており、亀裂や陥没箇所は確認できなかった。
 - イ 物件2の敷地部分は、駐車場部分よりも50センチメートル程嵩上げされている。また、物件2の南側は草地、その他は未舗装である。
 - (2) 物件2建物について
 - ア 平成27年12月新築の建物である。屋根や外壁の損傷は見受けられなかった。
 - イ 室内の天井、壁、床において、目立った汚損や生活に支障があると見られる箇所は確認できなかった。
- 4 本件建物の占有状況等は、次のとおりであった。
 - (1) 本件債務者兼所有者Aの現住所は、物件所在地と異なる住所となっていて、郵便も現住所地で受領していることから、Aは物件所在地に住んでいないものと予想された。
 - (2) 7月23日に占有調査のため現場に赴いたところ、物件2の駐車場に自動車が2台停まっており、誰かが本件建物を占有していると思われた。ただ、玄関先に住居者名を表示する表札や郵便受けは無く、占有者は留守であったため、占有者の確認はできなかった。
 - (3) 7月27日、債務者兼所有者Aから電話があり、占有状況について聴取したところ、「関係人の陳述等」頁記載のとおり、現在Bが住んでいるとの陳述を得た。
 - (4) そこで、同日再度物件所在地に赴いたところ、Bと面会することができ、占有に関する照会回答書の交付、「関係人の陳述等」頁に記載のと通りの聴取をした他、8月4日に現地調査する旨を伝え、当日の立ち会い及び賃貸借契約の提出を依頼した。
 - (5) 8月4日の現地調査では、A及びBの立ち会いは得られなかったが、室内には、B宛の宅配便の差出票やB名義の融資計算書、郡山警察署の委嘱状等が確認された。
 - (6) その後、A及びBに架電するも連絡が取れなかったため、賃貸借契約の存在を証明する資料は得られなかった。
- 5 上記現場の状況、前記関係人の陳述、室内に存在したB宛の各書類等から、本件建物はBが占有しているものと認められた。また、その占有権原は、Aの陳述を翻すような賃貸借契約書等が確認できなかったため、使用借権と認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R 8 年 7 月 1 4 日 (火) : - :	執行官室	須賀川市役所税務課に対し、固定資産税に関して保有する図面の交付申請書を送付 (7 月 2 4 日受領)
R 8 年 7 月 1 4 日 (火) : - :	執行官室	福島地方法務局郡山支局に対し、全部事項証明書交付申請書を送付 (7 月 2 1 日受領)
R 8 年 7 月 2 3 日 (木) 9 : 2 0 - 9 : 2 5	物件所在地	物件確認、占有調査、写真撮影
R 8 年 7 月 2 7 日 (月) 9 : 1 5 - 9 : 2 0	執行官室	物件所有者 A から電話で事情聴取
R 8 年 7 月 2 7 日 (月) 1 2 : 0 0 - 1 2 : 1 0	物件所在地	占有者 B に対し、調査期日告知、占有に関する照会・回答書交付 (8 月 6 日受領)、B から事情聴取
R 8 年 8 月 4 日 (火) 1 1 : 0 0 - 1 1 : 4 5	物件所在地	立入調査、占有調査、写真撮影、評価人同行
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日

目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

■ 令和 8 年 8 月 4 日

目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日

目的物件は在宅で解錠されていたが、在宅者に抵抗等の可能性があったため、立会人を立ち合わせた。

☐ 令和 年 月 日

休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

公 図 写



0184521

地積測量図

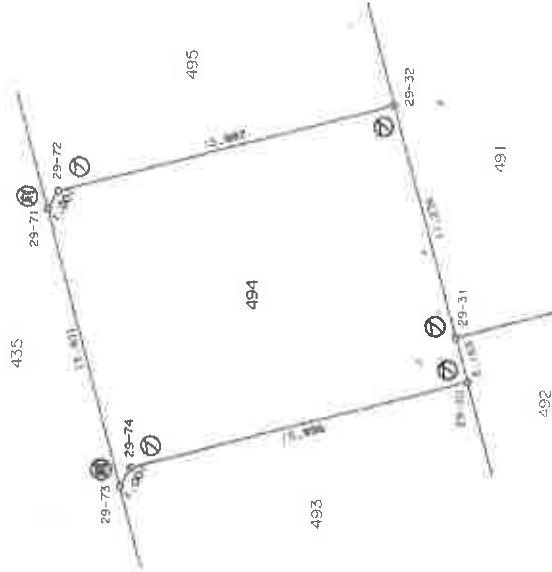
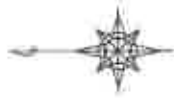
地番 494

土地の所在 須賀川市季の郷

640/675

座標求積表

地番	494				
測点	X	Y	X-X	Y-Y	辺長
29-72	148310.607	45190.323	-3.855	-174208.695165	1.001
29-74	148310.099	45191.185	-5.997	-722923.386445	15.996
29-30	148294.610	45195.182	-14.949	-675622.775718	2.163
29-31	148295.150	45197.277	3.346	151230.088842	11.236
29-32	148297.956	45206.157	18.296	827128.440472	15.997
29-72	148313.446	45204.151	15.998	723176.167678	1.001
29-71	148313.954	45203.299	-2.859	-289332.165861	13.401
			面積	447.673803	
			面積	223.8369015	
			地積	223.83㎡	



境界標の種類	杭
④	石
⑤	コンクリート杭
⑦	プラスチック杭
⑧	刻ミ・印
⑨	金属板

製作者

平成 8 年 12 月 25 日 製作

申請人

縮尺 1/250

A 3 → A 4 縮小

物件 1

登記年月日：平成27年12月24日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年7月9日 福島地方法務局郡山支局

登記官

(9 枚目)

A 3 → A 4 縮小

物件 2

各階平面図 建物各階平面図

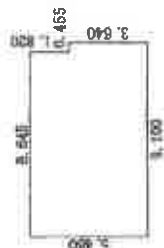
家屋番号

494番

建物の所在

須賀川市季の郷494番地

1階



求積表

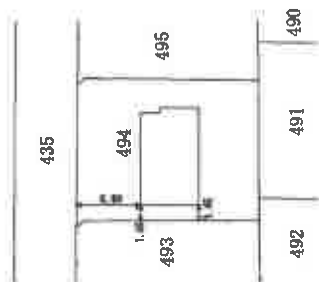
0.455×3.640	$=$	1.656200
8.645×5.460	$=$	47.201700
合計		48.857900
床面積		48.85 m^2

2階



求積表

9.100×5.460	$=$	49.686000
合計		49.686000
床面積		49.68 m^2



作成者

平成27年12月11日作成

縮尺

1/250

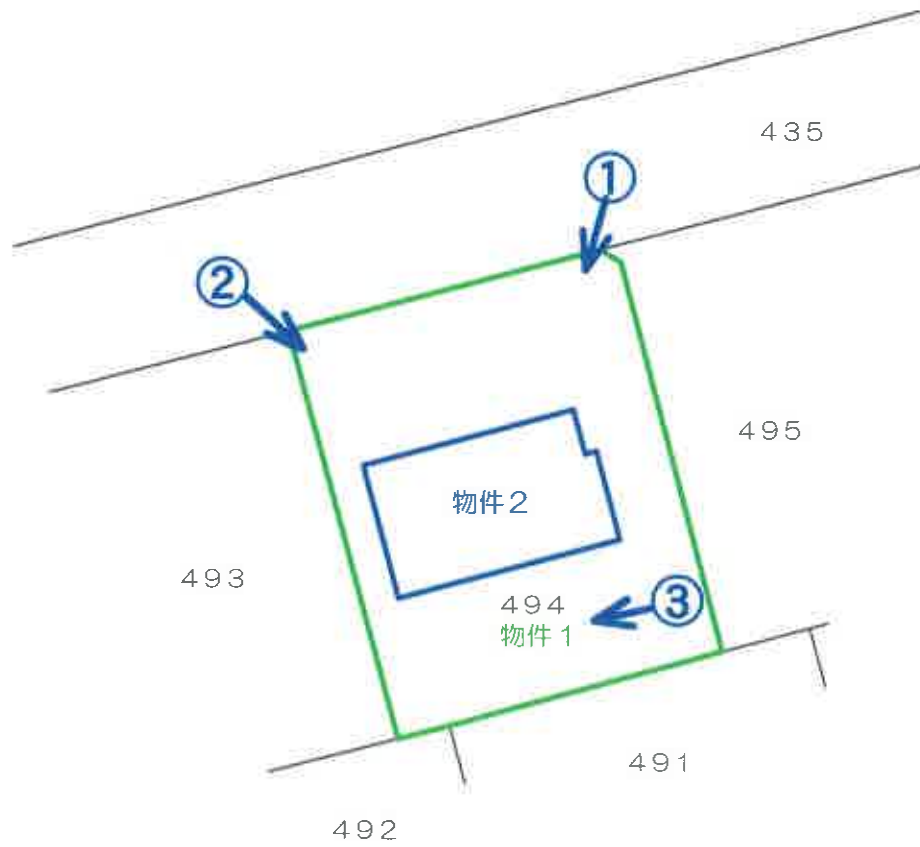
申請人

縮尺

1/500

(福島県土地家屋調査士会)

土地建物位置関係図



←○写真撮影位置方向・写真番号

建 物 間 取 図

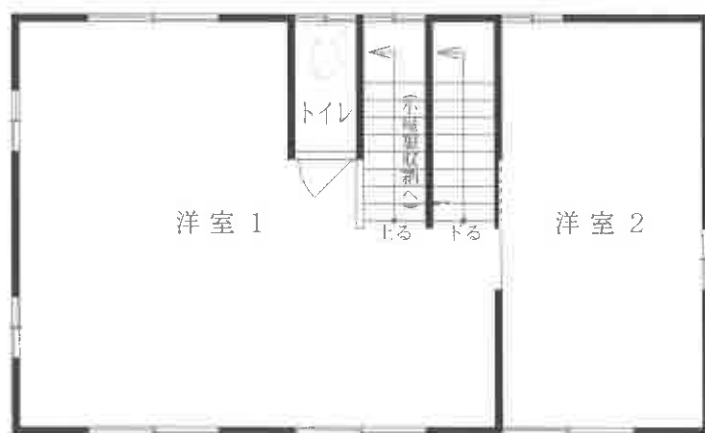
物 件 2



種類：居宅
構造：木造合金メッキ鋼板ぶき2階建
床面積：1階 48.85m²
2階 49.68m²
計 98.53m²



1 階



2 階

物件2



物件1

No. 1

物件2



物件1

No. 2

物件2



物件1

No. 3



No. 4

物件2:1階リビングダイニングの状況



No. 5

物件2:1階台所の状況



No. 6

物件2:1階浴室の状況



物件2:2階洋室1の状況

No. 7



物件2:2階洋室2の状況

No. 8



物件2:2階 小屋裏収納の状況

No. 9

令和8年（ケ）第35号
令和8年8月4日現地調査
令和8年8月25日評価

福島地方裁判所郡山支部 御中

評価書

評価人 不動産鑑定士

小野 博 印

第1 評価額

一括価格	
金11,250,000円	
内訳価格	
物件1（土地）	金3,340,000円
物件2（建物）	金7,910,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況 (記載のない事項は、登記とほぼ同じ)
1	所 在 地 番 地 目 地 積	須賀川市季の郷 4 9 4 番 宅地 223.83㎡	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	須賀川市季の郷4 9 4 番地 4 9 4 番 居宅 木造合金メッキ鋼板ぶき葺2階建 1階： 48.85㎡ 2階： 49.68㎡ 計： 98.53㎡	
番号	特 記 事 項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR東北本線「須賀川」駅の北西方約6.4km(道路距離、以下同じ) 最寄バス停「季の郷」の南東方約350m 市立仁井田小学校まで約1.4km ブイチェーン向陽町店まで約800m	
付 近 の 状 況	当該地域は、須賀川市の北端部、郡山市との行政界付近に開発分譲された大規模住宅団地(グリーンヒルズ季の郷)であり、中規模一般住宅が建ち並んでいる。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化調整区域 用途無指定 40% 60% 防火・準防火地域の指定なし ①周知の埋蔵文化財包蔵地の指定なし ②建築物の用途の制限：一戸建専用住宅 ③建築物の高さの最高限度：10m ④敷地面積の最低限度：200㎡ ⑤外壁の後退距離：敷地境界線まで1.2m以上 尚、上記建ぺい率、容積率、②～⑤の制限は地区計画によるものである。
画 地 条 件	間口 約13.5m、奥行 約16.5m、地積 223.83㎡ ほぼ長方形、平坦、一方路、道路と等高	
接 面 道 路 の 状 況	北側 幅員約6m 舗装市道 (建築基準法42条1項1号)	
土 地 の 利 用 状 況 等	土地所有者が、目的土地上に物件2建物を所有し、占有している。 隣地は一般住宅、駐車場(一部家庭菜園)となっている。	
供給処理施設	上 水 道 あり(専用水道) ガス配管 あり(集中プロパンガス) 下 水 道 あり(集中浄化処理) (注) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の接面道路に該当施設の本管又は私設管(以下、施設管という)が通っており通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず敷地内に引込むことが不可能な場合等をいう。「不明」とは、接面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

特 記 事 項	① 目視による調査によれば、過去の地震等によると思われる地盤沈下等は特に見られない。 ② 買受人は、管理組合費として毎月3,300円の支払いが必要である。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日(登記記載) : 平成27年12月5日 新築 経 過 年 数 : 11年 経済的残存耐用年数 : 19年
仕 様	構 造 : 木造 屋 根 : 合金メッキ鋼板 外 壁 : サイディング、板張 天 井 : 板張、クロス等 内 壁 : クロス等 床 : フローリング、タイル等 設 備 : 電気・給排水衛生設備 その他 : オール電化
床 面 積 (現 況)	1 階 : 48.85㎡ 2 階 : 49.68㎡ 計 : 98.53㎡ *登記と概ね合致。
現況用途等	現況用途 : 居宅 間 取 り : 別添間取図のとおり
品 等	普通
保守管理の 状 態	普通
建物の利用 状 況	Bが居宅として無償で占有している。
特 記 事 項	① 目視による調査によれば、過去の地震及び経年によると思われる 損傷等は特に見られない。 ② 2階部分の屋根裏に床面積に算入しない収納(約13㎡)がある。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	34,900	1.00	223.83	0.95	7,420,000

ア 標準画地価格

上記標準画地価格は、次のとおり標準画地と目的物件に類似する標・基準地とを比較し、これに基づいて公示価格等を補修正して試算した価格と均衡が保たれていることから妥当な価格であると判断した。

地価調査 郡山(県)ー7

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{規準とした価格} \\ 38,500\text{円/㎡} & \times & 101.8 / 100 & \times & 100 / 103 & \times & 100 / 109 & = & 34,900\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：画地条件：103% (方位)

◇地域格差：街路条件：100%

交通接近条件：95% (駅、商店、学校)

環境条件：115% (居住環境)

行政的條件：100%

格 差 率：109%

イ 個 別 格 差：街路条件：100%

交通接近条件：100%

環境条件：100%

画地条件：100%

行政的條件：100%

その他の条件：100%

格 差 率：100%

ウ 地 積：登記数量

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	250,000	98.53	0.46	11,330,000

ウ 現 価 率 :

- a 経過年数 11年
- b 経済的残存耐用年数 19年
- c 観察減価及び中古物件の市場性 30%
- d 残価率 5%
- e 現価率 46%

$$e = \left\{ d + (1 - d) \times \frac{b}{a + b} \right\} \times (1 - c)$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
1	7,420,000	1.00	0.25	法定地上権	1,860,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：物件1の土地の全範囲とした。

ウ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を25%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	7,420,000	- 1,860,000		1.00	0.60	3,340,000
2	11,330,000	+ 1,860,000	1.00	1.00	0.60	7,910,000
一括価格 (合計)						11,250,000

ウ 占有減価修正：特にない。

エ 市場性修正：特にない。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 郡山(県)ー7

所 在 地 郡山市安積町笹川字目光池西34番83
価 格 38,500円/㎡
位 置 「郡山」駅まで道路距離で6.7km
価 格 時 点 令和7年7月1日
地 積 330㎡
供給処理施設 水道、ガス、下水道
接 面 街 路 南西側6m市道
用 途 指 定 等 市街化区域
第1種住居地域
建ぺい率 60% 容積率 200%
地 域 の 概 要 中規模一般住宅等が建ち並ぶ郊外の住宅地域

2 固定資産税課税標準額(令和8年度)

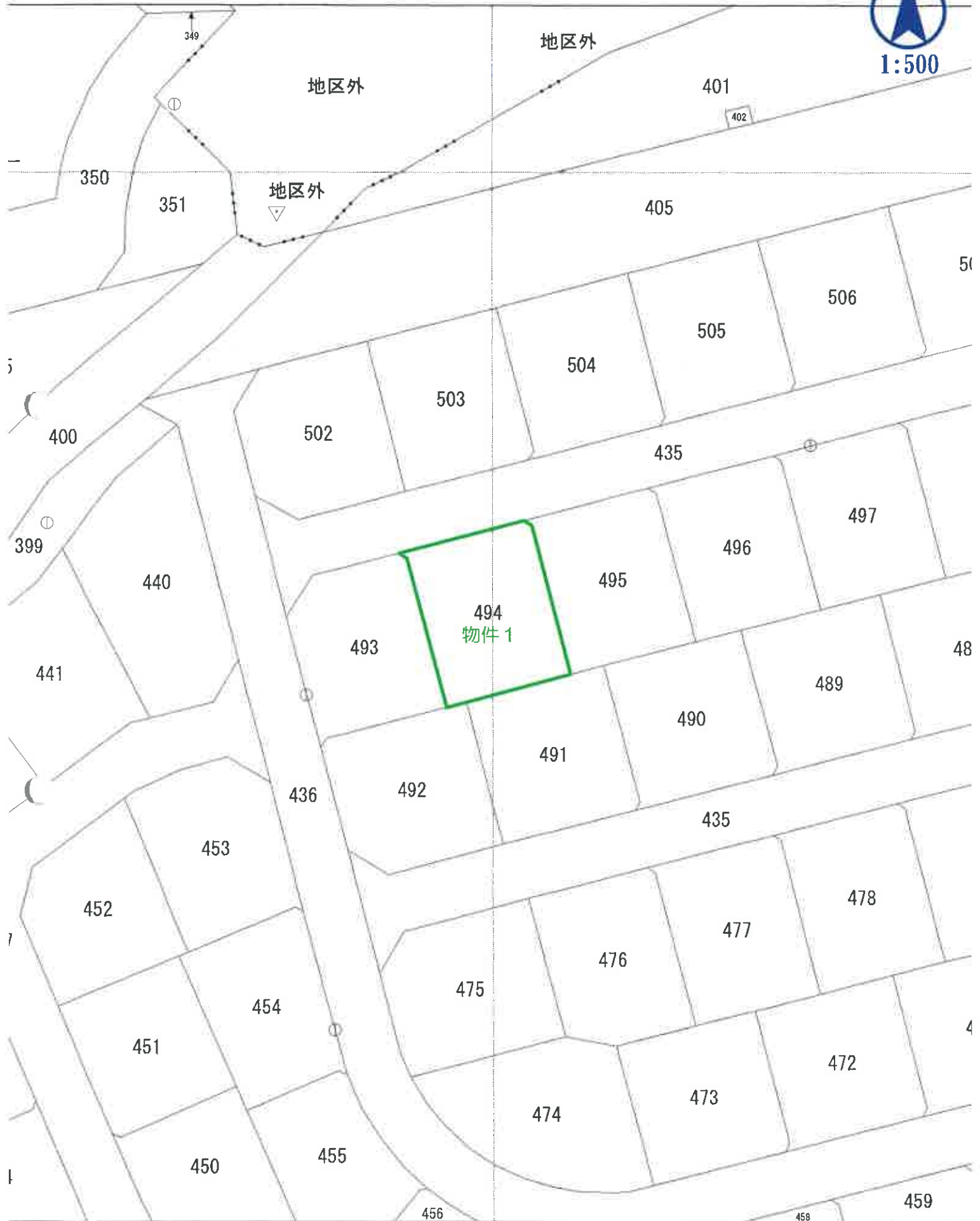
物件1 : 837,915円
物件2 : 5,422,340円

第7 附属資料

公 図 写
各階平面図・建物図面写
土地建物位置関係図
建 物 間 取 図

以 上

公 図 写



これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年7月9日 福島地方司法務局郡山支局

A 3 → A 4 縮小
物件 2

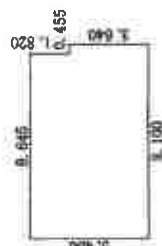
各 階 平 面 図 建 物 図 面 図

家屋番号

494番

建物の所在
須賀川市季の郷494番地

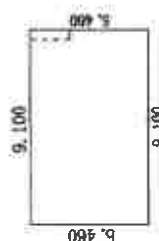
1階



求 積 表

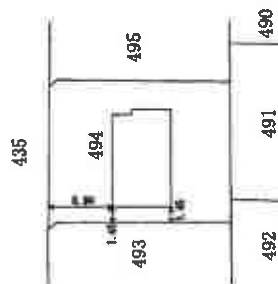
0.455 × 3.640	=	1.656200
8.645 × 5.480	=	47.201700
合 計		48.857900
延面積		48.85 m ²

2階



求 積 表

9.100 × 5.480	=	49.858000
合 計		49.858000
延面積		49.85 m ²



作成者

年12月11日作成

縮尺

1/250

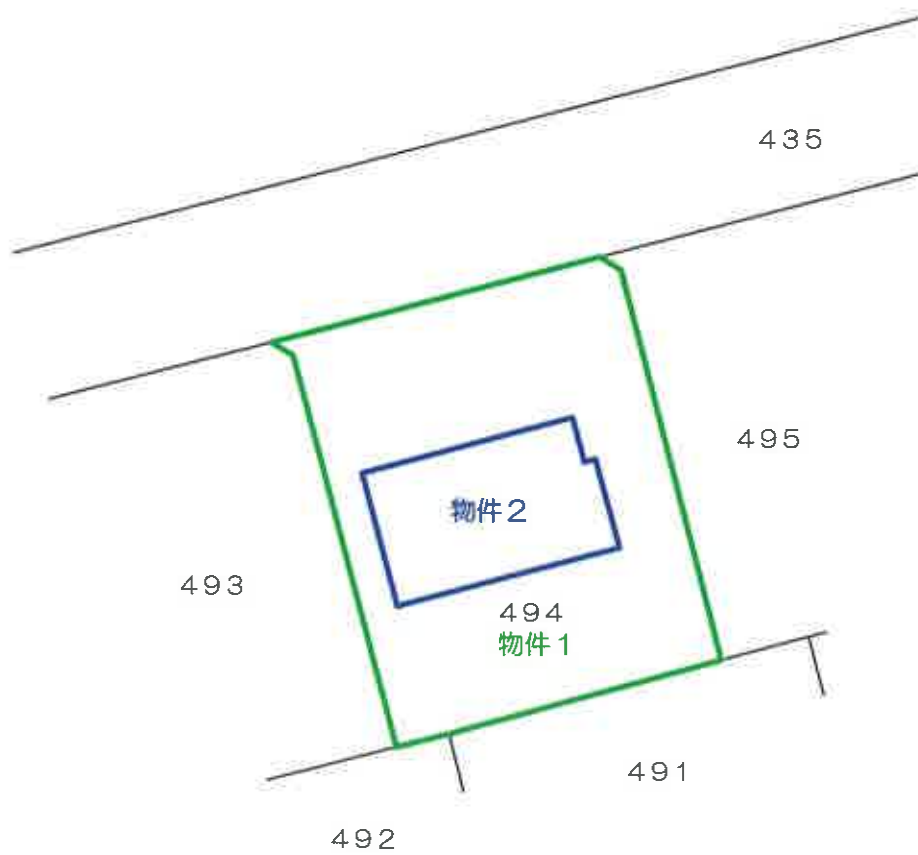
申請人

縮尺

1/500

(福島県土地家屋調査士会)

土地建物位置関係図

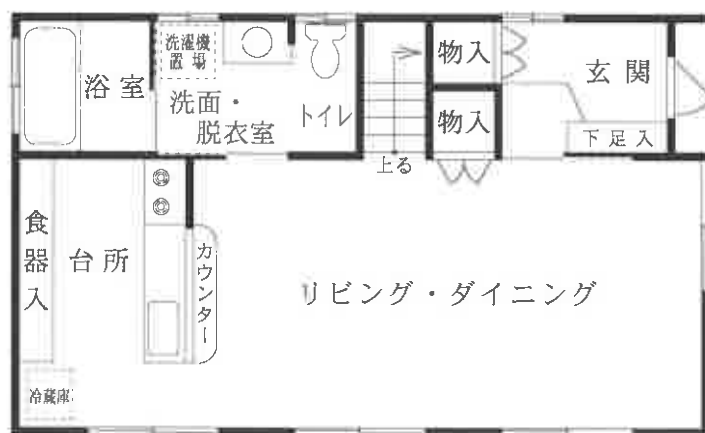


建 物 間 取 図

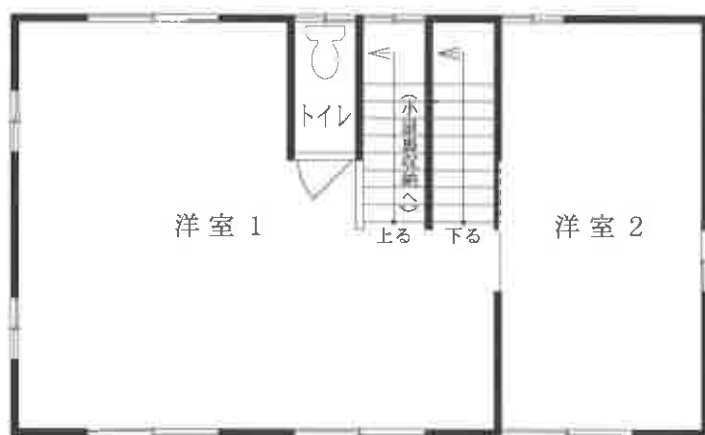
物 件 2



種類：居宅
 構造：木造合金メッキ鋼板ぶき2階建
 床面積：1階 48.85㎡
 2階 49.68㎡
 計 98.53㎡



1 階



2 階